

映画『花まんま』前田哲監督特別インタビュー

映画の見どころは

関西の話ですので、撮影がすべて関西でできたことは、この映画の一つ大きなポイントだと思っています。俳優陣も関西出身の方に多く集まっていたということ、自分自身の地元を舞台にして映画化できたことが何よりもうれしいですし、是非、近畿の人たちみんなに見ていただきたいと思っています。

出演者の皆さんはいかがでしたか

鈴木亮平さんと有村架純さんが、本当に前世が兄妹だったんじゃないかって思うぐらい自然なんですよ。それから、オール阪神・巨人さん。このお二人が50周年なんですよ。お好み焼き屋さんのおっちゃんや町工場の社長という全然違う役で出てもらってるというのが見どころのひとつじゃないでしょうか。関西人にとってお二人は「ザ・師匠」ですからね。子役を演じた田村聖希くんと小野美音ちゃんもよくがんばってくれましたね。この世代は、一日というか1時間、いや10分毎ぐらいに成長してくんですよ。とても仲良しで本当の兄妹みたいだったので、助けられました。

劇中に彦根が登場しますね

主人公フミ子(有村架純)のもう一つの家族が彦根にという設定で、いわばもう一つのふるさとですよ。ちょっと懐かしくもあり、温かくもあるやさしい

い街っていうイメージです。実際の彦根も、そういうやさしい気持ちになれる街だと思います。今回いろいろなお協力をいただきながら、彦根で撮影させていただいて本当にありがたかったです。

近江鉄道での撮影はいかがでしたか

近江鉄道の日野駅と高宮駅で撮影をさせていただきました。どちらも素敵な駅で作品にとってもマッチしています。レトロって言うだけでなく、たまたまいがいいですね。高宮駅の中踏切や待合所とか、駅前の様子とか、印象的な駅です。どこか終着駅っぽく見えるんですよ。遠くからきてまた帰っていくっていうイメージにぴったりでした。近江鉄道ガチャコンは、かわいい電車ですよ。切符が素敵です。懐かしいだけじゃなくて、何か本当に素敵になって心が温くなる、ずっと乗ってたいような電車でした。

そのほか印象に残っているロケ地は

米原市の醒井は、水が流れる素敵な場所ですね。昔と今の二つの時代で登場する場所なので、その対比をだせるように美術セットにもこだわりました。あと、彦根港ですね。琵琶湖岸のすごい素敵な場所で抜け感もよくて、遊覧船もかわいいし、ああ、こんな素敵な場所があるんだなって感じました。遊覧船まだ乗ったことはないですけど、是非乗ってみたいです。



前田哲(まえだ てつ)
1998年に「ポッキー坂恋物語 かわいいひと」で劇場映画監督デビュー。主な監督作に「陽気なギャングが地球を回す」(2006)、「猿ロック THE MOVIE」(2010)、「王様とボク」(2012)、「こんな夜更けにバナナかよ 愛しき実話」(2018)など。2021年には「そして、パトンは渡された」や天海祐希を主演に迎えた「老後の資金がありません!」の2作品が話題となり、第46回報知映画賞監督賞を受賞した。

滋賀の皆様へのメッセージ

原作の小説の中で、作者の朱川湊人さんが彦根を舞台に選んだ理由が、撮影に来てみて体感的に感じました。滋賀で撮影できたことは、この映画に大きく貢献してますし、本当に素敵な映像を撮れた理由だと思うので、滋賀県の方にはぜひご覧いただきたいです。6歳から100歳まで楽しんでいただける、笑って、泣いて、最後は幸せな気持ちになって、身近な人に優しくなれるような映画です。ぜひ皆様でお楽しみください。

前田監督のインタビュー動画はこちらから →



映画『花まんま』 鉄道でめぐる滋賀ロケ地マップ



近江鉄道でロケ地めぐりに出かけませんか?



近江鉄道 1 デイスマイルチケット

金曜・土曜・日曜・祝日利用可能。近江鉄道全線が1日乗り放題となるお得な乗車券です。

発売金額 おとな900円 こども450円
発売日 金・土・日曜日および祝日に発売

発売駅
○終日(始発～終電)購入可能な駅 彦根駅、八日市駅、貴生川駅、近江八幡駅
○時間帯により購入可能な駅
米原駅、彦根口駅、高宮駅、スクリーン駅、愛知川駅、日野駅、水口駅、水口城南駅、新八日市駅、平田駅
チケット呈示で沿線施設のお得な特典が受けられます!

※詳しくはHPをご覧ください。



SHIGA LOCATION OFFICE
滋賀ロケーションオフィス

滋賀県大津市京町四丁目1番1号 滋賀県商工観光労働部 観光振興局内
TEL:077-528-3745 FAX:077-527-7329 [公式HP] <http://www.shiga-location.jp/>

滋賀ロケーションオフィスは、滋賀県内での映像制作を誘致・支援するため、滋賀県および県内の市町が設置した組織です。映画やドラマなどの作品をととして滋賀県の魅力をPRし、県民の方々と共に地域振興を図り、湖国滋賀の観光の振興や活性化を目指しています。

構成会員 大津市、彦根市、長浜市、近江八幡市、草津市、守山市、栗東市、甲賀市、野洲市、湖南市、高島市、東近江市、米原市、日野町、竜王町、愛宕町、豊郷町、甲良町、多賀町
協賛団体 株式会社R&P、今津サンパルロッジホテル、株式会社NYS、近江鉄道株式会社、有限会社菓子屋、株式会社関西みらい銀行、株式会社草津第一ホテル、群羊フードサービス株式会社(ごはん屋)、甲賀高分子株式会社、株式会社滋賀銀行、滋賀建機株式会社、滋賀県信用保証協会、有限会社白浜荘、生活衛生同業組合滋賀県興行協会、株式会社千成厚土、株式会社中央精器滋賀支店、株式会社ティーウィング、株式会社tuc、株式会社トヨタレンタリース滋賀、なごみエンジニアリング株式会社、光交通株式会社、ひこねステーションホテル、びわ湖大津プリンスホテル、琵琶湖汽船株式会社、株式会社琵琶湖グランドホテル、びわ湖放送株式会社、京阪ホテルズ&リゾーツ株式会社 琵琶湖ホテル、株式会社平和堂、ホテルピアザびわ湖、ホテルルートイン彦根、水口アレックスシネマ、明治安田生命保険相互会社 滋賀支社、明治安田生命保険相互会社 大津北営業所、ラーメン桃李路

映画『花まんま』 鉄道で巡る 滋賀ロケ地マップ

「花まんま」それは、大切な人に贈る小さな花のお弁当。
大阪の下町で暮らす二人きりの兄妹。兄・俊樹は、死んだ父と交わした「どんなことがあっても妹を守る」という約束を胸に、兄として妹のフミ子を守り続けてきた。妹の結婚が決まり、親代わりの兄としてはやっと肩の荷が下りるはずだったのだが、遠い昔に二人で封印したはずの、フミ子の〈秘密〉が今になって蘇り…

花まんま
Petals and Memories

1 彦根港



俊樹と太郎が、彦根にいるフミ子を探しに行く途中に、休憩するシーンが撮影されました。彦根港からは、竹生島(ちくぶしま)や多景島(たけしま)を巡る観光船が運航しています。
※彦根駅から徒歩約30分または無料シャトルバス約8分(シャトルバスはオーミマリン彦根港の利用者に限る)

2 彦根駅



彦根駅では幼少時代の俊樹とフミ子が、JRから近江鉄道へ乗り換えるシーンが撮影されました。大阪駅での乗り換えも、彦根駅のコンコースが使用されています。

3 高宮駅



彦根花室駅のホームとして、作中でも重要なシーンが撮影されました。高宮駅は、近江鉄道の本線と多賀線の接続駅となっています。

4 彦根城



俊樹と太郎が、フミ子を探しに行く途中、彦根のシンボル彦根城も登場します。

5 淡海医療センター



物語序盤、フミ子が生まれるシーンの撮影が行われました。正面玄関や1階ロビーだけでなく、病棟内でも撮影されています。
※医療施設のため建物内のご見学はお控えくださいますようお願いいたします。

PICK UP! 近江鉄道車内



作中では、近江鉄道に乗車するシーンも撮影されています。近江鉄道は、その走行音から「ガチャコン」という愛称で親しまれています。撮影隊も驚いた「ガチャコン」を是非ご体感ください!



[写真(左)]
フミ子と太郎が帰るシーンは、302号編成を使用して日野駅～貴生川駅間に撮影されました。

[写真(右)]
幼少期の俊樹とフミ子が乗車したシーンは、822号編成(赤電)を使用して彦根駅～日野駅間に撮影されました。



6 さめがい 醒井



子ども時代の俊樹とフミ子が繁田家を探すシーンや、大人時代のフミ子が記憶を頼りに彷徨うシーンが撮影されました。醒井は、中山道61番の宿町で、問屋場が現存し、街を流れる地蔵川と合わせ、今も風情ある町並みが続いています。醒井木彫美術館や、旧醒井郵便局などの施設を巡りながら、街を散策するのがおすすめです。

PICK UP! 醤油屋喜代治商店



醒井の湧き水で仕込んだ醤油をつくる、創業100年を超える老舗醤油店です。醤油とソフトクリームを組み合わせたしょうゆソフトクリームを是非ご賞味ください。

PICK UP! 醒井地蔵川の梅花藻



醒井の地蔵川は、梅の花に似た白い小さな花を咲かせる貴重な水中花「梅花藻」の生育地として知られています。5月中旬頃から開花が始まり、7月初旬から9月中旬頃に見頃を迎えます。

7 日野駅



彦根花室駅の駅舎として撮影が行われました。日野駅は2019年に改修されたレトロな木造駅舎です。隣接する日野駅鉄道資料展示室では、日野駅の歴史や実際に使われた品々などが展示されています。

PICK UP! 寿屋精肉店



寿屋精肉店で販売する揚げたてのコロッケは、撮影隊も食べたロケグルメです。そのほか、ハムカツなども美味しいと評判です。

8 ブルーマの丘



終盤、俊樹の夢の中を描くシーンは、ブルーマの丘駐車場で夜間に撮影が行われました。ブルーマの丘は四季折々の花畑と動物のふれあいが楽しめる農業公園です。

PICK UP! 日野町のホンシャクナゲ群落



日野町の鎌掛谷では、4月中旬から5月上旬にかけて、ホンシャクナゲが開花します。標高300~400mの低地での群生は大変美しく、国の天然記念物に指定されています。